とても良い質問です。

画像を見る限り、ServiceNow の **Concurrent Import Set** (SG-Tanium のデータインポートジョブ) を開いていて、Import Log タブに「No records to display」と出ている状態ですね。 これは「Import Log が空 = 該当ジョブの詳細ログがまだ作成されていない」か、「別の場所にログが出力されている」可能性があります。

以下に、Import Log が空のときにログを確認する5つの方法を順に説明します。

🜖 ① Transform History(変換履歴)を確認

- 1. 同じ画面のタブにある「Transform Histories | をクリック
- 2. 状態 (State) が Complete / Complete with errors のレコードを開く
- 3. 右下の「View transform log」をクリック
- → ここで実際に Transform Map 実行中に出たメッセージ(例:スクリプトエラー、マッピング不備など)が確認できます。

Import Log が空でも、Transform Log に詳細が出るケースが多いです。

※ ② 関連テーブル sys import set run から確認

1. ナビゲータで検索バーに:

sys_import_set_run.list

- 2. 最新の実行(Run)を開く
- 3. 下部にある「Import Log」 タブを確認
- → ここには Concurrent Import Set 単位ではなく「実際の Import Set Run(個別実行)」単位のログが表示されます。

ジョブ単位ではなくRun単位のログなので、Concurrent Import側では空になることがあります。

③ システムログで検索

モジュール:

System Logs > All

- 2. フィルタ条件:
 - Messageに Tanium を含む

- Sourceに Import, Transform, IRE などを指定
- → Transform ScriptやIRE実行時のJavaScriptエラー、または接続エラーがここに記録されます。 特に ReferenceError , TypeError , Failed to authenticate などを検索。

🜖 ④ 「Import Sets」テーブルから確認

モジュール:

System Import Sets > Import Sets

- 2. Data Source 列で「SG-Tanium Hardware and Software」を検索
- 3. 対応する Import Set レコードを開く
- 4. 下部の「Import Log」または「Transform History」タブを確認
- → Concurrent Import は実際に内部で複数の Import Set を生成しているので、 元の Import Set 側にログが出るケースもあります。

⑤ MID Server 側口グ(接続や通信エラー時)

もしImport Jobが実行されていない/途中で止まっている場合:

- 1. ServiceNow画面 → MID Server → Servers → [該当MID] → Logs
- 2. ecc_agent.log / agent0.log をダウンロードして確認
- → 特に接続不良や認証エラー時は、ServiceNow内ではなくMID側ログに残ります。

★ まとめ

確認場所	主な内容	対象エラー
Transform History	データ変換時のスクリプト・マッピン グエラー	Transform Map / Script系
sys_import_set_run	Import Runの詳細実行ログ	実行結果·実行中断
System Logs	JavaScript実行・接続エラー	スクリプト・接続系
Import Sets	元Import Setレベルのログ	マッピング系
MID Server Logs	通信・接続問題	認証・ネットワーク系

もしよければ、これら5つの確認手順を Excelの「ログ確認手順チェックリスト」として出力しましょうか? (どのモジュールを開くか、どの条件で検索するかを表形式にまとめます)